



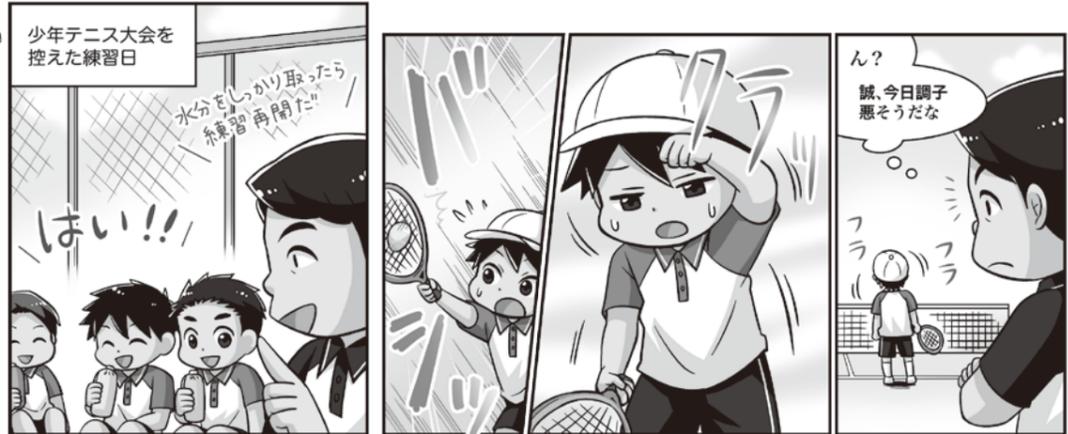
まかせて安心

いざというときしっかりサポート

スポーツ安全保険

4
4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

傷害保険 賠償責任保険 突然死葬祭費用保険



- 対象となる事故** 団体活動中の事故 / 往復中の事故
- 保険期間** 平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで (申込受付は平成28年3月から)
- 掛金** 掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によってご選択いただく加入区分ごとに異なります。
例) 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円
- 補償内容** 補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

スポーツ安全協会 検索 インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

スポーツ安全協会 島根県支部
(公財)島根県体育協会内

〒690-0015 松江市上乃木10丁目4番2号島根県立水泳プール内 TEL0852-21-5388 FAX0852-26-4733 電話受付時間 午前9時30分~午後5時(土、日、祝日、12月29日から1月3日を除く)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。 <http://www.sportsanzen.org> ●資料請求は、インターネットより受け付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(平成28年4月)〉
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成27年12月作成 15-T08342



携帯電話から
資料請求ができます。

軽自動車(原動機付自転車を含む)の廃車・譲渡の手続き

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されますので、廃車または譲渡する人は手続きをしてください。車種によって手続きをする場所、必要な物が異なります。あらかじめ各手続き場所へ電話確認をして手続きをしてください。

※手続きをしないしていると、所有していなくても課税対象となりますのでご注意ください。

- 原動機付自転車(125cc以下)、農耕作業用小型特殊自動車
 - 手続き場所 奥出雲町役場 税務課(横田庁舎) 52-2671
町民課(仁多庁舎) 54-2510

- 軽自動車(軽3輪・軽4輪)
 - 手続き場所 軽自動車検査協会島根事務所 050-3816-3083
松江市馬潟町字帰り木68番1

- 軽2輪車(125cc超~250cc以下)
 - 手続き場所 島根県軽自動車協会 0852-37-0046
松江市馬潟町68-11

- 小型2輪車(250cc超)
 - 手続き場所 中国陸運局島根運輸支局 050-5540-2071
松江市馬潟町43-3

※平成28年度から軽自動車税が変更になります。詳しくは広報平成27年6月号または町のホームページ (<http://www.town.okuizumo.shimane.jp/life/tax/tax020/post-854.html>) をご覧ください。

インターネットを使う時に行わなければならない対策

ソフトやアプリを最新にしよう!

ソフトやアプリは、脆弱性(ぜいじゃくせい)と呼ばれる不具合が発見されると、アップデート(更新)の通知が表示され、メーカーから修正プログラムが配布されます。攻撃を防ぐために、アップデートの通知が来たら、ソフトやアプリを更新し、最新の状態にしましょう。

ウイルス対策ソフトを忘れずに!

ウイルスは、メールやウェブサイトなどさまざまな経路から侵入し、感染すると情報漏えいなどの被害を受けます。ウイルス対策ソフトの導入や、プロバイダによるウイルス対策サービスの利用が必要です。

パスワードの使い回しは絶対ダメ!

複数のサービスで同一のパスワードを使い回していると、いずれかのサービスでパスワードが流出した場合、他のサービスへ不正アクセスされてしまいます。パスワードを定期的に変更し、使い回さないようにしましょう。また、パスワードは、他人に推測されにくく、ツールなどで割り出しにくい、以下のようなものに設定しましょう。

- 名前などの個人情報から推測できないもの
- 辞書に載っているような英単語を使用していないもの
- アルファベットと数字を組み合わせたもの
- 短すぎない文字列であるもの

偽メールや詐欺サイトに注意!

偽メールを送りつけたり掲示板などにURLを記載して、偽サイトに誘導するなどの方法で、アカウント情報(ID、パスワードなど)、クレジットカード情報といった重要な個人情報を盗み出す手口が増えています。ID、パスワードを入力する場合は、サイトのURLを確認するなどして正しいサイトにアクセスしているかを確認しましょう。金融機関などのページで、いつもと違う手順を要求された場合には、金融機関に確認することも必要です。また、オークションやショッピングサイトには、購入者に代金を振り込ませ商品が届かない詐欺サイトもあるので、信用できるサイトかどうか注意が必要です。

怪しいウェブサイトを見ないこと!

ウェブサイトの中には、情報収集や犯罪利用を目的とした悪意のあるサイトがあり、このようなサイトを見ると、ウイルスに感染するなどの危険性があります。ウイルス対策ソフトの利用に加えて、怪しいウェブサイトを見ないことが大切です。

ワンクリック詐欺に注意!

ワンクリック詐欺は、ウェブサイトやメールに記載されたURLを一度クリックしただけで、一方的にサービスの契約成立を宣言され、利用料を不正に請求されるものです。

「電子消費者契約及び電子承諾通知に関する民法の特例に関する法律」では、利用者の勘違いによる契約は原則として無効になります。間違っただけでクリック料金を請求された場合は、解約手続きや連絡などはせずに無視しましょう。(請求先に連絡を取るとは、自分の個人情報を渡すことにつながります。)